

栗駒山の火山活動解説資料(平成20年9月)

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は見られません。
平成19年12月1日に噴火予報(平常)を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

活動概況

- 地震や微動の発生状況(表1、図2~3)

栗駒山を震源とする地震活動は低調な状態が続いています。火山性微動は観測されませんでした。

なお、6月14日に発生した「平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震」(M7.2)の余震活動が、その後も栗駒山の近傍で続いている。

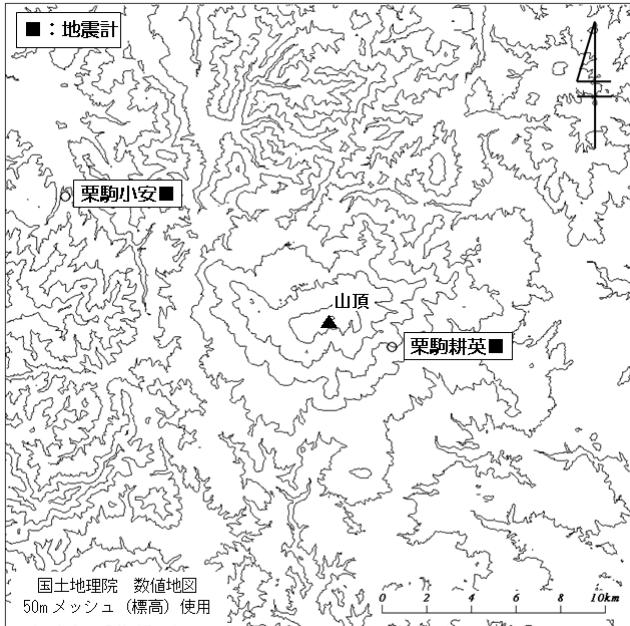


図1 栗駒山観測点配置図

この火山活動解説資料は、仙台管区気象台のホームページ(<http://www.sendai-jma.go.jp/>)や、気象庁ホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料(平成20年10月分)は平成20年11月7日に発表する予定です。

資料は、気象庁のデータの他、東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ(標高)」を使用しています。(承認番号 平17 総使、第503号)

表1 栗駒山 火山性地震・微動の月別回数

	2006年			2007年												2008年								
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
地震回数	5	2	0	2	2	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	22	1	6	1	4
微動回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2008年6月の火山性地震・微動回数は、平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震に伴い、栗駒山の火山監視用の「栗駒耕英(こうえい)」が観測不能となつたため6月13日までの回数です。

なお、7月2日18時から山頂の北西約10kmに地震計「栗駒小安(おやす)」を設置し監視を行っています(図1)。

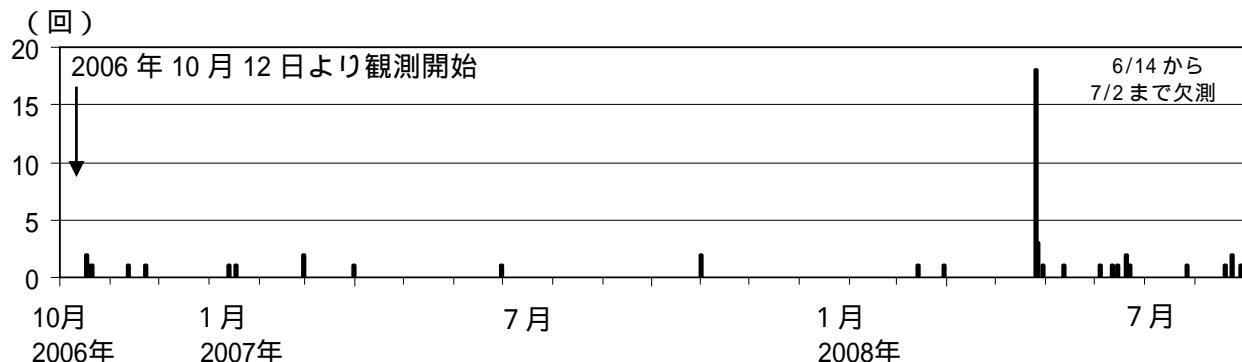


図2 栗駒山 日別地震回数(2006年10月~2008年9月)

2006年10月12日から観測開始。

2008年6月14日から7月2日まで、平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震に伴い、栗駒山の火山監視用の「栗駒耕英(こうえい)」が観測不能でしたが、7月2日18時から山頂の北西約10kmに地震計「栗駒小安(おやす)」を設置し監視を行っています(図1)。

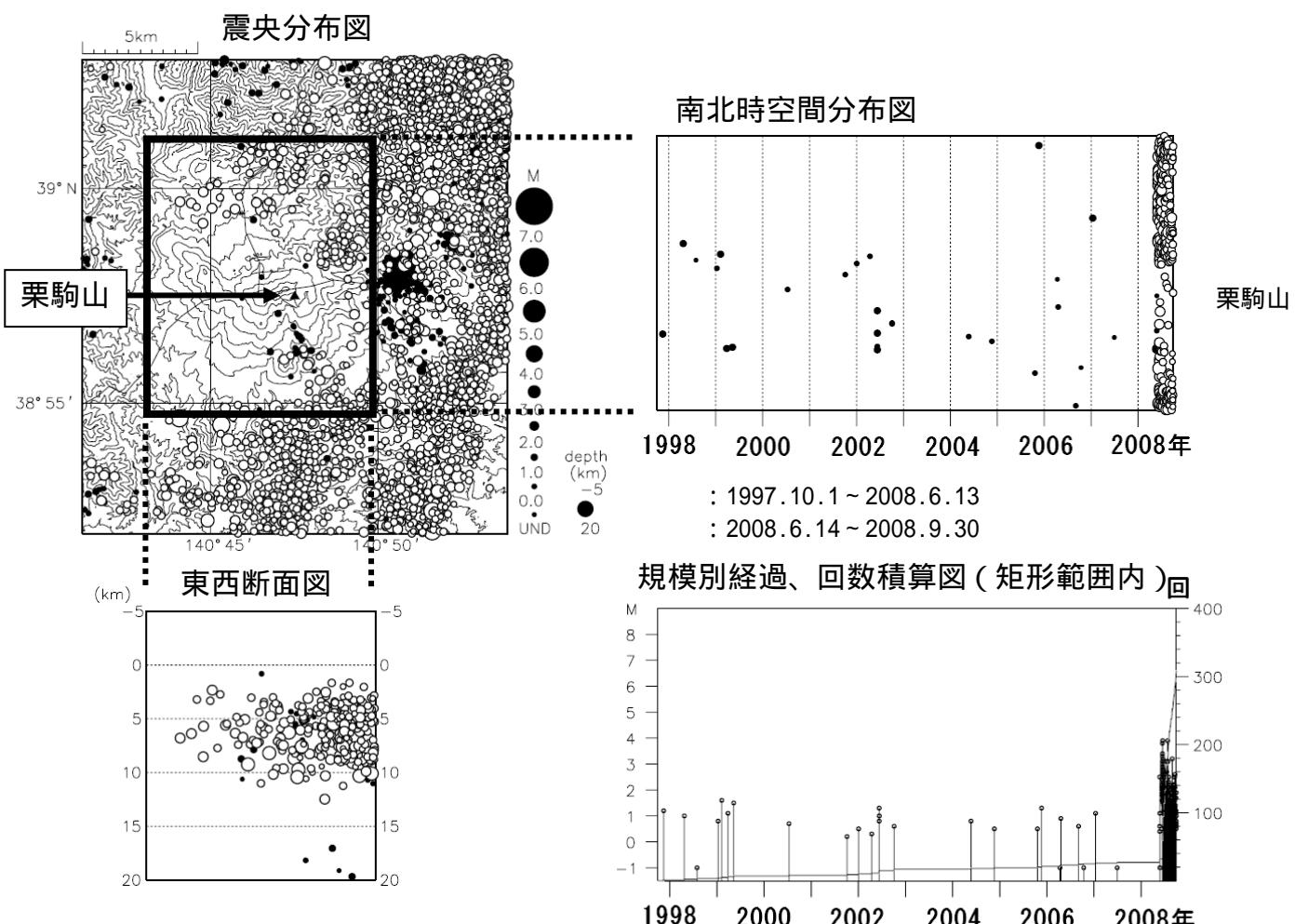


図3 栗駒山周辺の地震活動(1997年10月~2008年9月)

注) 2001年10月以降、検知能力が向上しています。M(マグニチュード)は地震の規模を示します。

図中の一部の震源要素は暫定値で、後日変更することがあります。